

情報伝達無線システム  
受信機 取扱説明書

本受信機は、各地域の公民館や公民館長宅に設置された放送卓から無線放送される地域情報を、各家庭（公民館員）で聴取する受信機です。



本受信機の電源は AC100V です。停電時は自動的に電池動作に切り替わり、継続して使用できます。また緊急時の重要な放送を聞き逃さないよう放送卓から電源入、音量制御、地区別放送および強制留守録音（留守録音機能あり受信機）ができます。

本受信機を正しくお使いいただくために、この取扱説明書を必ずお読みくださいますようお願い申し上げます。また取扱説明書は、いつでもお読みいただける所に大切に保管してください。

表示記号の意味



■ 警告・注意表示について

警告・注意表示は、あなたや周囲の人に加えるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印です。

|  警告 |  注意 |
|--|--|
| この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う危険性が想定される内容を示しています。                                 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、損傷を負う危険性が想定される内容を示しています。  |

■ アイコン

本文で使用しているアイコンには、危害や損害の内容がどのような種類のものかを区別するために、上記の表示と同時に次のような記号を使っています。

| 記号の例とその意味   |   |
|---|---|
|  | △で示した記号は、警告・注意を促す事項です。<br>記号の中は、具体的な警告内容を示す絵です。（左の例の場合は、感電注意） |
|  | ⊘で示した記号は、禁止行為です。<br>記号の中は、具体的な禁止内容を示す絵です。（左の例の場合は、分解禁止）       |



警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因になることがあります。



★ 受信機から発熱や煙、異臭や異音が発生した。  
ただちに AC プラグをコンセントから抜いて、内蔵の電池を取り出してください。異常のまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。



★ 水や異物は入れない。  
異物（水・金属片・液体など）が受信機の内部に入った場合は、ただちに受信機の AC プラグをコンセントから抜いて、内蔵の電池を取り出してください。そのまま使用すると、感電・火災の原因になることがあります。



★ 落下などにより受信機が破損した。  
受信機を落としたり、カバーを破損したり、またはアンテナが折れた場合は、ただちに受信機の AC プラグをコンセントから抜いて、内蔵の電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になることがあります。



★ 分解や改造をしない。  
受信機をお客様ご自身で分解・改造しないでください。また、受信機の PC メンテナンス用コネクタは、メーカ点検用ですので何も接続しないでください。感電や火災、けがの原因になることがあります。



★ 湿気・ほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所には置かない。  
内部回路のショートの原因になり、火災や感電の原因になることがあります。



★ 付属の AC アダプタ以外使用しない。  
火災や感電の原因になることがあります。  
付属の AC アダプタを使用してください。他の AC アダプタを使用すると放送が受信されない場合があります。なお、付属の AC アダプタは AC100V 用です。



★ 雷の時は屋外で使用しない。  
感電・けがの原因になることがあります。



★ 高温になる所に長時間放置しない。  
直射日光の当たる所や炎天下の車内など、高温になる所に放置しないでください。高熱によってカバーなどが過熱・変形・溶解・火災の原因になることがあります。



★ 使用中の受信機を布などでおおったりしない。  
使用中の受信機を布などでおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因になることがあります。



★ 電源コード、AC プラグの使用上の注意。  
電源コード、AC プラグ使用上の下記注意を必ず守ってください。火災や感電の原因になることがあります。



- ・ 電源コードを傷つけたり、重いものを乗せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりしないでください。
- ・ AC プラグをコンセントから抜く時は、必ず AC プラグをもって抜いてください。
- ・ AC プラグおよびコンセントの差込口にほこりが付着している場合は、取り除いてください。
- ・ 濡れた手で AC プラグを抜き差ししないでください。
- ・ AC プラグやコネクタの金属部分に手を触れないでください。



★ 電池使用上の注意。  
電池使用上の下記注意を必ず守ってください。火災、電池液漏れによる損傷の原因になることがあります。

充電式電池仕様の受信機（背面に電池警告シール貼り付け）には、充電式電池を必ず使用してください。乾電池を使用しますと、液漏れ、火災の原因になることがあります。

- ・ 電池の ⊕ ⊖ 向きを、電池ケース内の表示にあわせて入れてください。
- ・ 電池交換は単 3 形電池を 4 個同時に交換し、新しいものと古いものを混在させないでください。
- ・ 使用済み電池の廃棄は、各自治体で指定された方法で処分してください。



★ 受信機の上に重いものを置かないでください。また、衝撃を与えないでください。  
受信機が倒れたり落下して、けがの原因になることがあります。



★ 受信機を振動の激しい所や、傾いた所など不安定な所に置かないでください。  
受信機が倒れたり落下して、けがの原因になることがあります。



★ アンテナに目などを近づけないでください。  
けがの原因になることがあります。

取扱い上の注意事項



注意 下記の注意事項を守らないと損傷の原因になることがあります。

安全に正しくお使いいただくために

1. 本受信機は、付属の AC アダプタを必ずお使いください。AC アダプタの DC プラグを受信機の電源差込口に、また AC プラグを、AC100V コンセントに差し込んでください。AC プラグをコンセントから抜きますと自動で電池に切り替わり、電池の消耗が早まります。
2. 保管する時は、AC プラグをコンセントから抜き、電池を取り出してください。
3. 受信機を分解しないでください。故障の原因になります。
4. 音量「大」、「小」スイッチで、聞きやすい音量に合わせてください。
5. 電池の取扱いについては、「★電池使用上の注意」の注意事項を必ず守ってください。電池が消耗して長時間放置しますと、電池の液漏れにより受信機や周囲を損傷することがあります。
6. 定期的に清掃してください。清掃する時は、AC プラグをコンセントから抜き、電池を取り出してください。その後、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。シンナー、ベンジン、ワックス、熱湯は使わないでください。
7. キャッシュカード等の磁気カードをスピーカに近づけないでください。スピーカ磁石の影響で磁気カードが使えなくなることがあります。



設置場所について

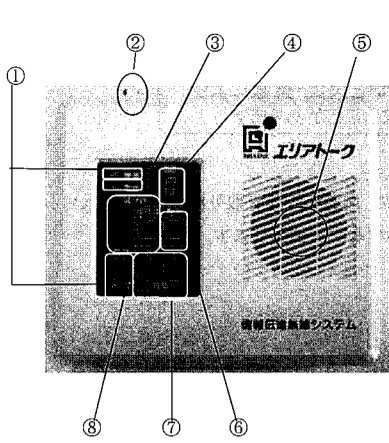
受信機は壁掛け、または据置として使用できます。放送を聞きやすい所に設置してください。その際、下記の点に注意してください。

1. 直射日光の当たる所、冷暖房器具の近く、急激な温度変化のある所、腐食性ガスの発生する所、湿気、ほこり、振動の多い所での使用や保管はしないでください。
2. ラジオ、テレビ等の家電製品と互いに影響することがありますので、離して設置してください。
3. 室内アンテナで受信する場合は、同じ室内でも電波の弱い所がありますので、予め受信状況を確認した所で使用してください。
4. 受信機の近くでドライヤー、モータ等の使用は避けてください。雑音電波により、放送を受信できないことがあります。

使用に際して、必ずお守りください。

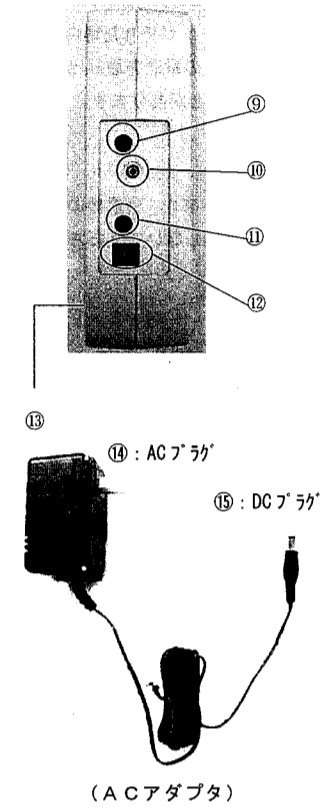
- ★ AC プラグは必ずコンセントに差し込んだ状態にしてください。抜いたままにすると電池が消耗し、液漏れによって損傷の原因になることがあります。電源ランプ消灯時でも受信機内部は動作しており、電池が消耗します。
- ★ 受信機の電源は、常時「入」（電源ランプ緑点灯）にしてください（電気料金は、数十円/月程度です）。放送途中に電源を入れても、放送を受信できない場合があります。
- ★ 「電池」ランプが点滅した時は「■電池の交換について」を参照して、電池を交換してください。
- ★ 受信機は、初めに設置した所から緊急時以外、動かさないでください。受信機を動かした場合、放送を受信できないことがあります。
- ★ アンテナの向きを、最初に設置した向きから変えなでください。向きを変えると放送を受信できないことがあります。

各部の名称と機能



※この写真は録音タイプ受信機です。

- ①「電源」ランプ・スイッチ  
電源スイッチを押すと、電源入（緑色点灯）と電源切（消灯）が交互に切り替わります。常時電源入にしてください。  
\*未再生の録音がある場合は、電源スイッチを操作しても電源は切れませんので、再生後に電源切を操作してください。
- ②アンテナコネクタ  
付属のアンテナ（または外部アンテナ）を接続してください。
- ③「電池」ランプ  
受信機が電池動作中は、赤色点灯します。赤色点滅の時は、「■電池の交換について」に添って、電池を交換してください。
- ④S I G 数字表示  
放送を受信すると受信電波の強さを1～9の数字で表示します。数字が大きいくほど電波が強いことを表します。音量調整スイッチ操作時は、音量値を2秒間表示します。留守録中は録音件数を表示し、未再生録音がある場合は点滅表示します。また、件数が10件以上になると“U”を表示します。
- ⑤スピーカ  
受信した放送をスピーカから流します。
- ⑥「再生」スイッチ（録音タイプの受信機）  
未再生の録音がある場合は、未再生録音だけを古い順に再生します。未再生の録音がない場合は、全ての録音内容を古い順に再生します。再生中は再生中のデータ番号をS I Gに表示し、再生中に「再生」スイッチを押すと、次の録音内容を再生します。録音された放送内容は、電源を切っても残っています。
- ⑦音量調整スイッチ「大」、「小」  
音量調整スイッチ「大」を押すと音量が大きく、「小」を押すと音量が小さくなり、S I G 数字に音量値を2秒間表示します。
- ⑧「留守録」ランプ・スイッチ（録音タイプの受信機のみ）  
留守録開始/解除ができ（設定により解除できない場合もあります）、留守録中は「留守録」ランプ（赤）が点灯します。録音件数は最大20件で録音時間は約12分です。「留守録」スイッチを3秒以上押し続けると、全ての録音内容を消去します。ただし未再生録音がある場合は消去できませんので、再生後に消去してください。
- ⑨「DO」制御出力用コネクタ  
放送受信時に接点出力（2点）を動作させることができます。使用される場合は販売代理店にご相談ください。
- ⑩「PC」メンテナンス用コネクタ  
メーカーメンテナンス用です。何も接続しないでください。
- ⑪「AF」音声信号外部出力用コネクタ  
外部スピーカなどを接続できます。プラグは3Pミニプラグ（3.5Φ）を使用してください。使用される場合は販売代理店にご相談ください。
- ⑫電源差込口  
付属のACアダプタのDCプラグを差し込んでください。
- ⑬電池カバー（電池使用上の注意事項を必ずお読みください）  
下方向▼にスライドさせ、カバーを開きます。閉じる時は、上方向にスライドさせて、しっかりと閉まったことを確認してください。



ご使用方法

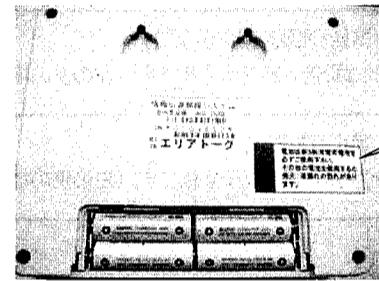
- 放送を受信するには  
受信機を次の順にセットして、放送を受信します。  
1. 「■電池の交換について」を参照して、電池4個を電池ケース内に装着してください。  
2. 付属のアンテナ（または外部アンテナプラグ）をアンテナコネクタに接続します。  
3. ACアダプタのDCプラグを電源差込口に、ACプラグをコンセントに差し込みます。  
4. 電源スイッチを押し、電源ランプが点灯することを確認します。  
5. 音量調節スイッチで聞きやすい音量にしてください。放送受信時に音の大きさを確認してください。  
本受信機で受信する放送は、ラジオ放送のように常には行われていません。また、放送途中に電源スイッチを入れても受信できない場合がありますので、常時電源入で使用してください。

- 電池の交換について  
乾電池と充電式電池では交換時期が異なります。  
(1) 乾電池の交換時期  
ACアダプタ使用中に「電池」ランプ点滅、または1年程度を目安に電池を交換してください。  
(2) 充電式電池の交換時期  
ACアダプタ使用中に「電池」ランプ点滅したまま1日以上経過した時、または5年程度を目安に電池を交換してください。

- 電池交換は、受信機の電池仕様に適合した同じ型式の新しい電池で4本同時に交換してください。次の手順で電池を交換します。
1. ACプラグをコンセントから抜きます。
  2. 電池カバーを、▼の部分指で押しなが下方向にスライドさせて取り外し、古い電池を取り出してください。
  3. 電池ケース内に表示されている⊕ ⊖にあわせ、⊖側から新しい電池を入れてください。
  4. 電池カバーを、上方向にスライドさせて、パチッと音がするまで閉じます。
  5. 電源スイッチを「入」にし、「電池」ランプが赤色に点灯することを確認します。
  6. ACプラグをコンセントへ差し込み、「電源」ランプが点灯することを確認します。
  7. 使用済みの電池は、お子様の手が届かない所に保管し、各自自治体で指定された方法で処分してください。

◀◀ 受信機の電池仕様と適合電池 ▶▶

| 受信機 電池仕様    | 適合電池（推奨電池）  | 注意事項  |
|-------------|---|---|
| (1) 充電式電池仕様 | 単3形充電式電池<br>①サンヨー製 HR-3U TG-4BP<br>②パナソニック製 HHR-3MPS/4B | ①背面に電池警告シールが貼られている受信機が、充電式電池仕様の受信機です。<br>②単3形乾電池を使用すると、火災、電池液漏れの原因になることがあります。 |
| (2) 乾電池仕様   | 単3形乾電池  |   |



充電式電池用電池警告シール

困った時に

本製品使用中に何らかの障害や困った現象が発生した時の解決方法を紹介します。万が一、動作がおかしいと思われる時は、以下の内容を確認してください。

1. 下表の内容を確認してください。

| 現象   | 主な原因  | 解決方法   |
|--|---|--|
| 放送を受信できない<br>「電源」ランプ（緑）が点灯していない。                     | 電源スイッチが、入っていない。<br>ACプラグがコンセントから抜けている。<br>ACアダプタが壊れている。   | 電源スイッチを押して「入」にしてください。<br>ACプラグをコンセントに差し込んでください。<br>販売代理店にご相談ください。  |
| 放送を受信できない<br>「電源」ランプ（緑）が点灯している。                      | ・アンテナの向き、受信機の位置が変わっている。<br>・アンテナのコネクタの接続不良。<br>・ケーブル損傷（外部アンテナの場合）。                                | ・アンテナの向き、受信機の位置を元に戻してください。<br>・アンテナプラグとコネクタを確実に接続してください。<br>・ケーブルの損傷が見られた場合は、販売代理店にご相談ください。                                    |
| 「電池」ランプ（赤）が点滅している。                                   | 電池の消耗   | 電池を交換してください（■電池の交換についてを参照）   |
| S I G 数字表示が点滅している。（留守録機能あり受信機）                       | ・未再生留守録の放送が残っている。<br>・強制留守録の放送があった。   | ・再生スイッチを押して留守録を再生してください。全ての留守録内容が再生されますとS I G表示の点滅は停止します。<br>・強制留守録の場合は留守録を解除していても強制的に録音されます。                                  |
| 放送が途中で聞こえなくなる。<br>または「ブツツ」「ザー」「ブーン」という音や放送に関係ない音が出る。 | ・電池が消耗した状態で、ACプラグが抜けている。<br>・家電製品を近くで使っている。<br>・無線局（タクシー無線、道路交通整理などの簡易無線機や特定小電力無線機など）が近くで使用されている。 | ・電池を交換（■電池の交換についてを参照）し、ACプラグをコンセントに差し込んでください。<br>・受信機を家電製品から離してください。<br>・電波が弱い所では同様の現象が起こりやすいため、受信機位置の調整またはアンテナ方向の調整を実施してください。 |

2. 電源スイッチを切り、再度電源スイッチを入れて、動作を確認してください。
3. ACプラグをコンセントから外し、電池を取り外します。再度電池を入れて、ACプラグをコンセントに差し込みます。その後、動作を確認してください。
4. 以上の処置で直らない時は、販売代理店へご相談ください。

主な仕様

| 使用電波            | 型式（録音なし）                  | 型式（録音あり） | 備考  |
|-----------------|---------------------------|----------|---|
| 15.0MHz帯        | ACR100N                   | ACR100RN | 充電式電池仕様の受信機は、背面に電池警告シールが貼られていますので、確認してください。 |
| 3.40MHz帯        | ACR300N                   | ACR300RN |   |
| 4.60MHz帯        | ACR400N                   | ACR400RN |   |
|                 |                           |          |   |
| 2. 感度           | -6dBμV以下                  |          |   |
| 3. 高周波入力インピーダンス | 50Ω                       |          |   |
| 4. 最大出力 スピーカ    | 1W / 8Ω以上                 |          |   |
| 5. 制御出力         | 2点、オープンコレクタ出力、DC3.0V 30mA |          |   |
| 6. 電源           | ACアダプター                   |          |   |
| 7. ACアダプター入力    | AC100V±10V、50/60Hz        |          |   |
| 8. 予備電源         | 単3形乾電池4本/単3形充電式電池4本       |          |   |
| 9. 消費電力         | 3VA以下（AC100V供給 待受け時）      |          |   |
| 10. 寸法          | 約182W×152H×49D mm（突起物を除く） |          |   |
| 11. 質量          | 本体 約450g（電池、ACアダプタを除く）    |          |   |

保証とユーザサポート

保証とユーザサポート

本製品お買い上げ後、通常の使用状態で故障した場合は、1年間は無償で修理します。1年未満であってもお買い上げ日の記載がない場合は、有償修理となります。修理の場合は、本製品を販売代理店までお持ちいただくか、郵送願います。送料は、お客様負担とさせていただきます。  
なお、1年未満であっても地震、火災、落雷などの天変地変による場合および事故や故意もしくは過失、誤用、その他弊社の責に帰さない理由により生じた場合は、その保証の責を負いません。また、本製品の使用または、使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれに限定されない）につきまして、弊社は、その責をいっさい負わないこととします。

ユーザサポートは、下記の販売代理店にお問い合わせください。

ご注意

予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。本製品に搭載しているソフトウェア、本書に関する著作権その他知的財産権は、製造・販売元に帰属いたします。製造・販売元の同意を得ることなく全体または一部をコピーまたは、転載しないでください。

2011年2月 REV1.5

保証書

販売代理店名

(お買い上げ日: 年 月 日)

【製造・販売元】株式会社 エリアトーク  
〒899-5115 鹿児島県霧島市隼人町東郷1321-1